



# くらしのQ&A

【今月のテーマ】

## 車の盗難

Q

車の盗難が多発していると聞きました。本当ですか。

(40代・女性)

市消費生活センター (谷和原庁舎1階)  
☎0297 - 25 - 3288

A

### 被害にあう前にできることを！

令和2年2月を対象とした調査では、茨城県の被害件数は57件で、2位の千葉県32件、3位の愛知県28件を引き離し全国第1位でした。東京都はわずか10件です。1年以内の新車は12%、4年以上の車が46%なので、必ずしも新車が狙われやすいとは言えません。(日本損害保険協会による第21回自動車盗難事故調査)

「スマートキー」が防犯対策の仕組みとして近年多くの車で採用されていますが、キーから発信されている微弱な電波を拾って車のロックを解除し、エンジンも動かすなど犯人の手口も巧妙化しています。スマートキーの保管は、「キーを缶や電波が遮断できるケースに入れる」「キーを外から電波を拾われやすい玄関付近などに置かない」を心がけましょう。また、照明の届きにくい駐車場は「センサーライト」を付けましょう。

犯人は車を盗み出すまでに時間がかかることを一番嫌います。専門店には防犯グッズも販売されています。被害にあう前に、できることから試してみてください。



健康

## 健康増進課からのお知らせ

健康増進課 (保健福祉センター内) ☎0297・25・2100

### 大人の風しん予防接種費用の助成を行っています

妊娠中に風しんにかかる、生まれてくる赤ちゃんに先天性心疾患や耳が聞こえにくくなる、目が見えにくくなるなどの障がい(先天性風しん症候群)が現れる可能性があります。予防するには、予防接種が有効とされています。

- ▼対象者①次の①④のすべてに該当する方
- ①接種日につくばみらい市に住民登録がある方
- ②平成2年4月1日以前に生まれた方
- ※昭和37年4月2日～昭和54年4月1日の間に生まれた男性は、風しん抗体検査及び風しん第5期予防接種の対象になりますので、この助成の対象ではありません。

骨髄移植などを受けたあとの予防接種再接種費用の助成を開始します

病気の治療として、骨髄移植などを受けたことにより、すでに受けた定期予防接種ワクチンの免疫が低下または消失したことで再接種の必要がある場合、その費用を助成します。

▼対象者②次の①、②のすべてに該当する方

③令和2年度または令和3年度に受けた風しん抗体検査の結果、HI法抗体価16倍以下相当と判定された方

④次のアからウまでのいずれかに該当する方

- (ア)妊娠を希望する女性
- (イ)妊娠を希望する女性の同居者
- (ウ)風しんの抗体価が低い妊婦の同居者

※茨城県で、妊娠を希望する助成などへの風しん抗体検査の助成を行っています。詳細は県ホームページをご参照ください。

▼助成期限①令和4年3月31日

申請方法や助成額などの詳細は、市ホームページをご確認ください。



市ホームページはこちら